

餅つき会（りんご保育園）

1. 日 時 : 令和7年12月17日(土) 9:30~11:00
2. 場 所 : りんご保育園
3. 参 加 者 : 野木支部 7名(女性2名、男性5名)
4. 実施状況: 天気に恵まれ、園児、保育士と共に楽しい時間を過ごしました。

2025年12月17日 餅つき会（りんご保育園）

集合時間 9:45 ミーティング後、写真撮影（二谷さんが少し遅れる旨青山園長に電話済）
 集合場所 りんご保育園
 山赤塚842-20 TEL. 0280-56-1708

入居時間 10:00
 シルバー大学校野木支部参加者 折原秀雄、勝俣T氏、飯村博昭、折原和典、横山俊行、後藤明光、
 二谷米了 女性2名、男性5名 合計7名（敬称略）
 当一人称参加 エプロン、三角巾（髷了）、マスク
 赤年内が作業内容です。



- 当日餅つきの道具 **2台の臼**
2. 当日の準備
- ・もち米を蒸す
蒸し器やセイロを使い、もち米をしっかりと蒸します。
芯が透らないように確認。
 - ・臼、杵を温める
熱湯を入れて臼、杵を温めてから水を捨てると、
餅が冷めにくくなります。

<p>写真撮影</p>	<p>自己紹介 2台の臼 ・1台目リーダー-折原 ・2台目リーダー-勝俣</p> <p>3. 餅つき開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もち米を臼に移す 蒸したもち米を臼に入れ、まず杵で「こねる」ように押しつぶします。
	<p>園児に伴て餅をつかせて記念撮影</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つきどと合いの丁の産地 つきどが杵を振り下ろし、合いの丁が餅を返す。 リズムよく交互に行うのがコツ。 ・杵は振り下ろすのではなく、重さを自然に落とすイメージで つくど、なめらかに仕上がりします。
<p>写真撮影</p>	<p>園児に伴て餅をつかせて記念撮影</p> <p>4. 仕上げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ついた餅は饅餅に成形 ・園児たちは電動餅つき機でついた餅を食べる

